

NECとコーポレートPPAを締結
～中紀ウインドファーム由来のグリーン電力をデータセンター等で活用～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野倉 史章、以下「コスモエコパワー」）は、日本電気株式会社（取締役 代表執行役社長：森田 隆之、以下「NEC」）と、2025年12月25日付で、コーポレートPPA※1（以下「本PPA」）を締結したことをお知らせします。

本PPAでは、コスモエコパワーが運営する中紀ウインドファームから供給される風力発電由来の環境価値をNEC向けに提供します。同ウインドファームは2021年4月に商業運転を開始し、地域と共に歩みながら、風力資源を最大限に活かして持続可能なグリーン電力を生み出してきました。

近年、AI技術の急速な進展等により、データセンターの電力需要は増加の一途をたどっています。需要の増加に伴い、持続的かつ安定的なグリーン電力の確保が一層重要となっています。本PPAの締結により、これまでの取り組みと合わせてNECのデータセンターで消費される電力の約50%を再生可能エネルギーで賄うことが可能となる見込みです。

コスモエコパワーは、コスモエネルギーグループの一員として「2050年カーボンネットゼロ」の実現をめざしています。今後も、カーボンニュートラル社会の実現をめざす需要家とともに、再生可能エネルギーの普及促進と地域の発展に貢献してまいります。

※1 コーポレートPPA（Power Purchase Agreement）…企業（需要家）が再生可能エネルギー発電事業者と直接、または仲介事業者を通じて電力購入契約を締結し、環境価値を調達する仕組み。主に企業が長期的かつ安定的に再生可能エネルギーを利用するため活用されており、脱炭素化やサステナビリティ目標の達成に寄与します。

本件における電力供給および環境価値の流れを示したイメージ図

電気の受け渡しを伴わず、環境価値のみを取引する仕組みです。
発電した電気は卸電力市場（JEPX）で取引します。



【本件のコーポレート PPA のイメージ】



【中紀ウインドファーム】

発電所概要

発電所の名称	中紀ウインドファーム
所在地	和歌山県広川町、日高川町、有田川町にかかる白馬山脈尾根部
設備能力	48,300kW